

「第41回 高校生のための放送講座」開催について

平素から当専門部会の活動に対しご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、標記の講習会を下記のように開催致します。校務ご多忙とは存じますが、関係生徒ならびに担当教諭の派遣について、格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 目的 県内高等学校における放送活動の活動水準を高めるために、放送についての基礎知識の習得と技術の向上を図る。
 - 2 主催 千葉県高等学校文化連盟 放送専門部会
 - 3 共催 千葉県教育委員会
 - 4 期日 平成25年 1月26日(土) 午前10時～午後4時
(受付 午前9時30分～午前9時50分)
 - 5 場所 東京情報大学 4号館総合情報センター棟 1階メディア・ホール
(〒265-8501 千葉県千葉市若葉区御成台4-1 TEL.043-236-1408)
 - ・JR都賀駅ー千葉都市モノレール「千城台」駅(約10分)
千葉都市モノレール「千城台」駅ー御成台車庫行バス「情報大学正門」(約7分)
 - ・JR千葉駅ー御成台車庫行バスー「情報大学正門」または「東門」(約40分)
※バスの本数が限られますのでお急ぎの場合は千葉都市モノレール経由でお越しください。※詳しくは、東京情報大学のHP：[「http://www.tuis.ac.jp/」](http://www.tuis.ac.jp/)でご確認下さい。
 - 6 対象 原則として、平成24年度に千葉県高等学校文化連盟放送専門部に加入している学校の1,2年生
 - 7 内容 ○アナウンス・朗読コース
 - ・アナウンス・朗読の公開指導と、発音、発声等の基礎練習、およびグループ別による指導を行います。○TV番組制作コース
 - ・「スタジオ番組の製作とデジタル一眼レフカメラの基本操作」
受講者をA・Bの2班にわけ、午前と午後で交代して、以下の2つのテーマについて体験実習を行います。
 - 1)スタジオ番組制作実習 2時間(リハーサル1時間・本番30分×を予定)
ニュース番組形式で、スタジオ番組の制作を体験します。ディレクター・キャスター・カメラマン・スイッチャー・ミキサーなど、テレビスタジオのスタッフ・キャストが担うさまざまな役割について学びます。
 - 2)デジタル一眼レフカメラの基本操作 2時間
オーディオピクチャー作品の制作に必要なデジタルスチルカメラの基本的な操作方法、露出や構図の基礎などについて、実際にデジタル一眼レフカメラの撮影実習を通じて学びます。
 - 8 講師 ○アナウンス・朗読コース
 - 加賀 佑治 先生(元千葉テレビ放送 キャスター)
 - 板倉 清子 先生(中学校放送コンテスト推進委員)
- ※東京情報大学でセンター試験再試験が実施される場合は場所と内容が変更になります

※グループ別指導では、加賀先生・板倉先生の他、日頃放送活動を指導して下さっている各校の先生にも加わっていただきます。

○TV番組制作コース

伊藤 敏朗 先生（東京情報大学 情報文化学科 教授）

西貝 雅人 先生（東京情報大学 情報文化学科 助教授）

- 9 参加申込 参加申し込みに必要な書類を **12月21日以降**にこのホームページからダウンロードし、その参加申込用紙(エクセル) に必要事項を記入のうえ、**1月18日までにメールの添付ファイル**で、各校に郵送した募集要項に書かれた申込先にお送り下さい。

なお、アナウンス・朗読コースの申込書には、グループ別レッスンの「希望講座番号」を記入する欄があります。「グループ別練習講師とテーマ」をこのホームページからダウンロードして、希望する番号を選んで記入して下さい。

- 10 持参する物 ・筆記具 ・昼食

〈アナウンス・朗読コース〉

「平成24年度 高校生のための放送講座 グループ別練習 講師とテーマ」で確認してください。

〈TV番組制作コース〉

このコースとして、用意するものではありません。

- 11 その他 ・「TV番組制作コース」では申し込み人数が多い場合、1校あたりの参加人数を制限させていただくことがあります。その場合には該当校に連絡させていただきます。（できるだけ未参加生徒を優先してください）
・顧問の先生方にも講習会に加わっていただきたいと考えております。

連絡・問い合わせ先

千葉県高等学校文化連盟 放送専門部会

中村 雅夫（県立東金高等学校）

TEL. 0475-54-1581 FAX. 0475-55-4045